

交通量調査・交通流解析

目的

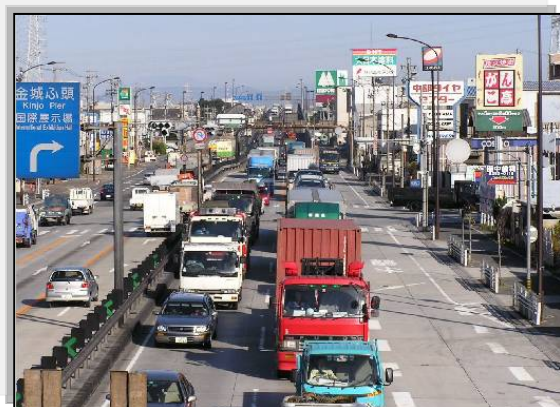
交通渋滞が発生し、渋滞による時間損失のほか交通事故や排出ガスなど環境への影響、社会問題となっています。

また、信号交差点解析では単独交差点の評価となり、都市部など信号が近接連続する場合は適切な評価ができないことがあります。

弊社では交通流シミュレーションシステムを用いて、旅行速度、交通滞留など定量的かつ視覚的な評価により交通の円滑化、渋滞対策事業のお手伝いをいたします。

内容

- ① 実態調査：道路断面交通量、交差点交通量、プローブカー旅行速度調査、渋滞調査、ナンバープレート追跡調査など
- ② 交通流解析：区間旅行時間、通過台数、平均流出速度、滞留長、交差点飽和度など



渋滞状況



プローブカー調査

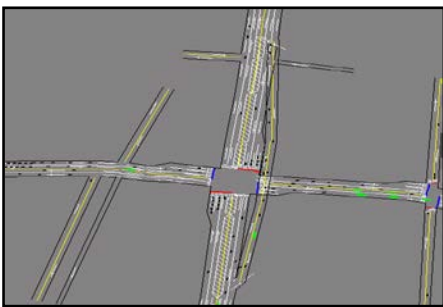


交通量調査

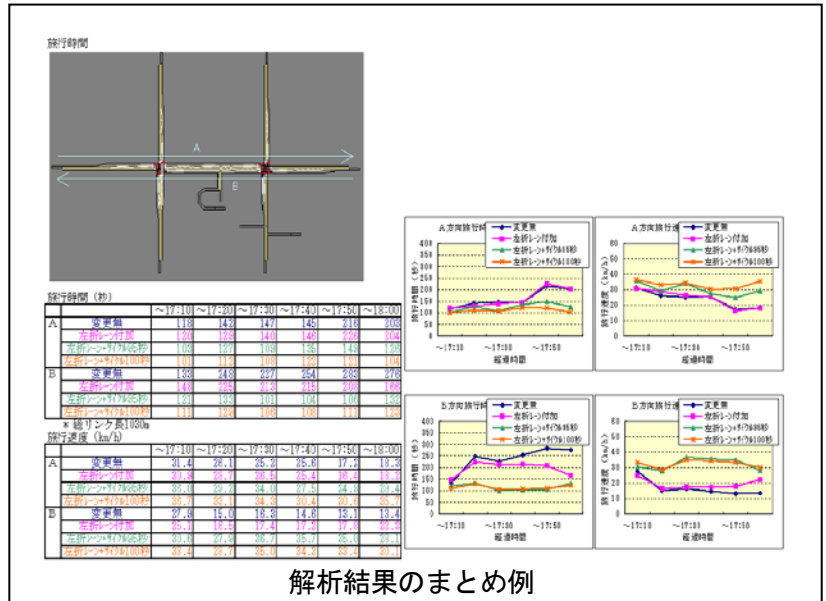
技術ポイント

(1) 交通流シミュレーション

近接した交差点、複雑な形状の交差点、駅前広場等の交通流を再現します。日立交通流シミュレーションシステム [TRAFFICSS] を用いて、道路基本形状、ネットワーク、交通量、信号現示等の入力より、交通流・渋滞を再現し、旅行時間、通過台数、滞留長、交差点飽和度を予測することができます。交通計画の検討、交通協議の説明資料等に使用できます。



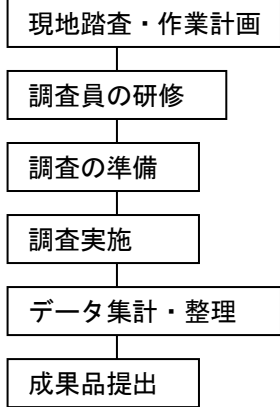
シミュレーション画面



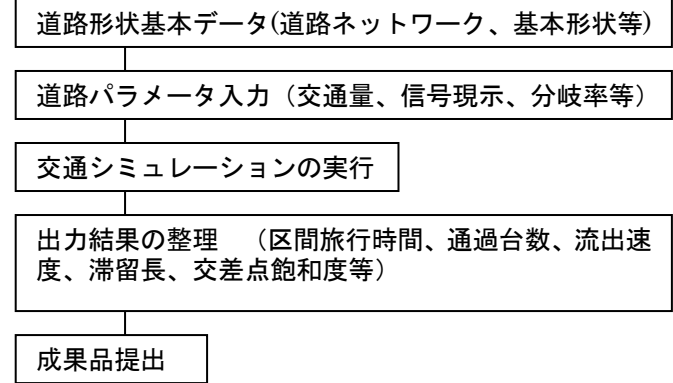
解析結果のまとめ例

事業の流れ [当社の実施範囲]

交通量調査



交通流解析



当社実績

- H28 街路整備工事・道路改築工事合併工事の内事業評価業務 (愛知県 一宮建設事務所)
- H26 名古屋国道管内交通事故データ作成業務 (名古屋国道事務所)
- H16 岡崎八帖交差点検討業務 (愛知国道事務所)

玉野総合コンサルタント株式会社

お問い合わせ先： 事業企画部 (TEL. 052-979-3960 / FAX. 052-979-3970)